

希 望 再 要 望 項 目 一 覧

平成27年度当初分

要望項目	左 に 対 す る 対 応 方 針 等
○ スカイマーク社の民事再生法適用申請に関して情報収集に努め、必要な対策も講じていただくよう望みます。	スカイマーク社の民事再生手続きの開始情報を受け、1月29日に知事をトップとしたスカイマーク便対策会議を緊急開催し、今後の対応について確認した。引き続き情報を収集し、路線維持について働きかけるとともに、官民一体となった利用促進に取り組んでいく。
○ 古民家長谷川邸の地域お越しを目指す住民活動を積極的に支援すると共に必要なよそ地を工事、鳥取県の地域創生のモデルケースに育てていただくことを望みます。	早急に活動団体の方に長谷川邸の活用の現状や今後の活用計画などを確認するとともに、鳥取市と連携して、できる支援について検討していきたい。
○ 自動車学校の教習用車両に対する課税免除を望みます。	平成29年4月に向け国において行われる自動車関係税の抜本の見直しにあわせた本県免除制度全般のあり方の再検証は、制度全体のバランスを見ながら総合的に行う予定であり、教習用自動車に関しては、自動車教習所が現代社会において必要不可欠な教育機関であるとの視点も含め、幅広い視点により検証することとしたい。
○ 訪問介護サービス中の駐車場確保を望みます。	ハートフル駐車場は障がいや高齢などで歩行が困難な方などの利便のため、公共施設等の協力のもとに優先的な駐車スペースをできるだけ当該施設の入口の近くに確保していただいているものである。利用者からは、「もっとハートフル駐車場を確保してほしい」という声もあり、趣旨の違う訪問介護事業者への利用拡大は公共施設等、現在の利用者とともに理解を得るのが難しいと考える。 警察から路上駐車の許可を受けることによりご対応いただければと考えるが、実際に許可手続きを行う上で問題がないか等、訪問介護事業者の意見を伺ってみたい。
○ ジパング倶楽部割引区間に智頭急行をカウントするようJRに対して働きかけることを望みます。	ジパング倶楽部はJRグループ旅客6社が主に高齢者を対象に提供する会員組織で、JR線の運賃等に割引が受けられるものである。障がい者の方が特別会員として入会した場合の智頭急行区間の取扱いについては、鳥取県身体障害者福祉協会から、要望の背景などをよくお聞きし、JR及び智頭急行に検討を依頼したい。
○ 吸い殻清掃などの環境整備活動への支援継続を望みます。	本県では、県たばこ販売組合が行う環境美化、喫煙マナーの向上、たばこの県内購入の促進等の活動に対して、従前から「県たばこ税収確保対策補助金」を交付しており、支援を継続するために来年度も予算措置を予定している。 ・県税納税奨励費（県たばこ税収確保対策補助金）180千円
○ 改めてポリティカル・コレクトネスの実行を望みます。	ポリティカル・コレクトネスについては、職員の意識喚起のための研修も実施しながら、常に点検し、県民や当事者団体等からの意見に絶えず耳を傾け、言い換えが必要な言葉があれば必要に応じて見直しを行うこととしている。 ご指摘のあった「工賃」については、鳥取県人権尊重の社会づくり協議会で意見を聞くなどして見直しを検討する。